

第 36 期

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

法人の全体的事項

当法人は、財団法人船橋市海浜公園管理協会として、京葉臨海地域における社会環境の向上を目指し、緑化の推進・環境の整備を図ることを目的に昭和57年4月に設立され、船橋市海浜公園の管理運営を行った。

昭和62年11月、船橋市市制施行50周年記念事業の一環としてワンパク王国が開設されたことに伴い、同施設の管理運営を併せて行うようになり、その後、多様化する市民サービスの向上に寄与するとともに船橋市全域における事業の展開に対応するため、平成3年12月に法人名を財団法人船橋市公園協会に変更し、平成4年度から船橋市の都市公園及び体育施設の管理を受託した。

平成18年度からは、平成8年にワンパク王国が拡張整備され都市公園として名称も変更された船橋市アンデルセン公園並びにふなばし三番瀬海浜公園において指定管理者制度が導入され、両施設の指定管理者として管理運営を行った。

そのような中、平成19年秋に開催された「第24回全国都市緑化ふなばしフェア」では、船橋市の共催者として様々な事業を展開し、都市緑化の推進及び公園等の効率的な管理運営と健全な利用の促進を図った。

また、平成20年12月1日の公益法人制度改革関連三法の施行後、特例民法法人として法人を維持したが、公益目的事業をより強化するため、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行した。

なお、本年度から、当協会が代表を務める公益財団法人科学技術広報財団との共同事業体「ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館」管理運営グループが、ふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の指定管理者として管理運営を行った。

事業概要

当法人は、都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟の効率的な管理運営と健全な利用の促進をはかり、うるおいとやすらぎのある市民生活に寄与することを目的として事業を行ってきた。

このような中、船橋市の指定管理者として、船橋市アンデルセン公園、ふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の公平・公正な管理運営に努めたほか、船橋市から受託した都市公園等についても、適正な管理業務を行った。

1. 船橋市アンデルセン公園

船橋市アンデルセン公園の豊かな自然と各ゾーンの特徴を活かした管理運営を行い、安全・安心・快適な環境づくりに努めるとともに、園内を四季折々の花々で装飾し、花と緑にあふれた憩いの場を幅広い年代の方々へ提供したほか、自然観察会や花と緑の教室などを開催し、緑化の普及・啓発活動の推進を図った。

また、日本・デンマーク外交関係樹立150周年を記念して、10月7日から29日まで、花の城ゾーンにおいて「北欧フェア」を開催し、10月10日には、デンマーク王国のメアリー皇太子妃殿下が平成17年4月に続き2度目のご訪問をされ、新遊具エリアの落成式ご臨席や記念植樹のほか、北欧フェア会場及び子ども美術館をご見学された。

子ども美術館では、H. C. アンデルセンが持つもう一つの魅力である「切り紙」をテーマとして、日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念第9回「アンデルセン公園きりがみコンクール」を開催し、応募総数1,638点の中から、アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等24点の入賞作品を選出するとともに、受賞作品と併せデンマーク・オーデンセ市の子どもたちの切り紙作品を展示したほか、オーデンセ市の切り紙作家とサウンドアーティストによる「切り紙と音」の世界を表現した企画展や日本とデンマークの友好をテーマとした、デンマークの国民的人気キャラクターである「ラスムス クルンプ」と日本の伝統文化「ねぶた」とのコラボレーションによる特別企画展を実施した。

さらに、船橋市市制施行80周年記念事業の一環として、船橋市がオーデンセ市の「子ども文化センター（ティンダーボックス）」の協力により新設したアンデルセンスタジオ「しっかり者のすずの兵隊」のオープンに向けて、関連施設の改修などに取り組むとともに、3月24日のオープン式典にはオーデンセ市博物館連合より来賓を迎えて、船橋市とオーデンセ市との姉妹都市交流に寄与した。

なお、世界最大級の旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」の2017年テーマパーク部門において第6位となり引き続き高評価を得るとともに、報道機関等への広報活動を積極的に行った。

2. ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館

本年度に都市公園として開設されたふなばし三番瀬海浜公園は、ふなばし三番瀬環境学習館、野球場、庭球場、展望デッキ、噴水広場などからなり、多様な施設の特色を活かした管理運営を行い、幅広い年代の方々が一年を通して楽しむことができる魅力ある公園づくりに努めた。

春から初夏にかけての風物詩として定着している潮干狩事業については、昨年度より開催日数が4日多い42日間開催したが、集客が見込めるゴールデンウィーク期間中の5月の連休が潮回りの影響で開催ができなかったことから、利用者は約7万5千人となった。

平成29年7月1日に、ふなばし三番瀬環境学習館オープン及びふなばし三番瀬海浜公園リニューアルオープン記念式典を船橋市との共催により開催した。

また、三番瀬を主テーマとして開催した「ふなばし三番瀬海浜公園フォトコンテスト2018」には、三番瀬の自然や三番瀬から見える富士山の写真など151点の応募があり、理事長賞はじめ14点の受賞作品を選出した。

さらに、公園前面に広がる干潟に生息する多くの生物や、季節ごとに飛来する野鳥の観察会等を開催したほか、野鳥カレンダーを制作、販売するなど、三番瀬の多様な魅力の発信に努めた。

ふなばし三番瀬環境学習館は、東京湾最奥部に残された貴重な干潟・浅海域である「三番瀬」の魅力を感じながら、広範な環境への関心と理解を深めてもらうことを目的に多彩なテーマを設定して、ワークシートを活用した校外学習プログラムやワークショップなどを実施するとともに、企画展を開催し、「知る」「考える」「学ぶ」の3つのゾーンを通して、楽しみながら学ぶことができる管理運営を行った。

3. 公園管理センター

船橋市から受託した43の公園等について、適正な管理を行い公園の緑や環境の保全に努めるとともに、市民ボランティアによる公園花壇への草花の植え付けや管理を通して、緑化推進に対する意識や知識の向上を図った。

さらに職員による枯損木等の巡回・点検を実施するなど、きめ細かな管理を行うことで、市民が安全かつ、安心して快適に利用できる公園環境づくりに努めた。

このような中、今期における事業内容は次のとおりである。

事業内容

I 公益目的事業

都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟（以下「公園等」という。）の効率的な管理運営と健全な利用の促進を図り、併せて市民の余暇の有効活用及び健康増進を支援し、もってうるおいとやすらぎのある市民生活に寄与する事業。

ア 都市緑化推進事業

公園等において、都市緑化推進及び緑化の普及啓発のために行う各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

イ 環境整備事業

自然環境の保護・整備及び自然の観察並びに自然保護に関する普及啓発を目的とする事業。

ウ 公園等の管理運営・利用促進事業

公園等の施設、植栽等の総合的な維持管理。公園等を活用した各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

1 船橋市アンデルセン公園運営事業

(1) 期 間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

(2) 開・閉園日数 開園日数 321日 閉園日数 44日

(3) 入園者数

有料入園者数 679,008人

無料入園者数 162,477人

※総入園者数（有料入園者数＋無料入園者数）：841,485人

有料入園者内訳

区 分	1日利用券 入園者数	パスポート 入園者数	合 計	比 率
一 般	337,019人	67,024人	404,043人	59.5%
高 校 生	4,119人	64人	4,183人	0.6%
小・中学生	148,620人	14,998人	163,618人	24.1%
幼児(4歳以上)	90,023人	17,141人	107,164人	15.8%
合 計	579,781人	99,227人	679,008人	100.0%

※1日利用券入園者数＝当日入園券購入者数＋前売券購入者数

※パスポート入園者数＝パスポート2回目以降入園者数

※パスポート購入者数＝23,154人

無料入園者内訳

区 分	人 数	備 考
市内教育団体及び 団体引率者	4,559 人	
市内教育目的団体	11,533 人	
障がい者	30,834 人	介護人を含む。
65 歳以上	75,712 人	
そ の 他	39,839 人	内訳 4月 2日※H. C. アンデルセン生誕日 2,997 人 5月 5日※こどもの日 6,694 人 6月 15日※千葉県民の日 3,943 人 10月 22日市民無料開放デー 211 人 12月 23日・24日クリスマス夜間開放デー 2日間計 14,262 人 3月 3日※ひな祭りの日 1,250 人 イベント関係入園者 10,482 人
合 計	162,477 人	

※中学生以下の入園料無料日

(4) 船橋市アンデルセン公園の都市緑化推進事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No	イベント名	開催月・回数
1	「さくらまつり」 ・アンデルセン童話歌劇 ・ステージショー ・サクラをテーマにした「いけ花展示」 ・グリーンマーケット ・エビネの展示・販売 ・ハンギングバスケットコンテスト	4 月
2	「ゴールデンウィークイベント」 ・ステージショー ・こいのぼり展示	4 月～ 5 月
3	「母の日押し花教室」2 回	5 月
4	「里山イベント 里山団」 ・田植え・自然観察会・稲刈り・収穫祭	5 月～11 月
5	「ラベンダースティックづくり」2 回 「アワチドリの展示・販売」 「カザグルマの挿し木講習会」 「ステージショー」	6 月～7 月
6	「ひまわりまつり」 ・ひまわり植栽 ・ステージショー	7 月～8 月

7	「夏休みイベント」 ・ステージショー	8月
8	「押し花展示」押し花の展示 ・押し花教室6回	8月
9	「秋のイベント」ステージショー	9月～11月
10	日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念 「北欧フェア」 ・デンマークグッズ販売 ・ステージイベント	10月
11	「コスモスまつり」 ・コスモス植栽 ・ハロウィン装飾 ・ステージショー	10月
12	「パンジー・ビオラ百選」 ・草花の展示	11月
13	「シクラメン展」 ・草花の展示、販売 「木の実のワークショップ」	11月～12月
14	「ユールイベント」 ・クリスマス装飾 ・ステージショー ・降雪イベント ・夜間開放	12月
15	「チューリップまつり」 ・冬に咲くチューリップ植栽 ・正月イベント・ステージショー	1月
16	「クリスマスローズコレクション」 ・花の展示、販売 ・ステージショー	2月
17	「さくらまつり」 ・ステージショー	3月
18	「らんのふしぎ展」 ・花の展示、販売 ・植え付け教室2回	3月
19	「都市緑化推進イベント」 ・花と緑の教室等	年 19回
20	「自然観察会」 ・花緑ウォッチング ・紅葉ウォッチング	年 3回
21	「グリーンマーケット」 ・緑化資材、花苗販売	年 2回
22	やぎさんショー	年 5回
23	パークライブステージ	年 29回
24	「出張講座」 ・公共施設等での花と緑の教室	年 1回
25	天沼公園ジャンボ市での都市緑化推進	年 2回

(5) ボランティア活動

活動状況

区 分	登録者数	活動日数	備 考
ガイドボランティア	27 人	96 日	利用者数 13,365 人
花と緑のボランティア	83 人	91 日	

(6) 国際交流事業

- ① オーデンセ市で開催される「H. C. アンデルセンアワード」へ出席し、アンデルセン賞委員会と世界各国の受賞者との交流を実施。
- ② 第8回アンデルセン公園きりがみコンクール大賞受賞者がH. C. アンデルセンの生誕地であるオーデンセ市を訪問し、オーデンセ市博物館連合の協力を得てアンデルセンの足跡を学ぶ交流を実施。
- ③ 日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念事業
 - i) デンマークの切り紙作家とサウンドアーティストによる切り紙と音を表現した特別展を開催し芸術文化交流を実施。
 - ii) 日本・デンマークの「友好」をテーマとして、デンマークの国民的なキャラクター「ラスムス クルンプ」の絵本原画と、日本の伝統文化「ねぶた」とを融合した特別企画展を開催し両国の文化交流を実施。
 - iii) 「北欧フェア」開催時に、デンマーク王国より物販店6店舗を誘致、北欧で作られた民芸品等の販売や、ステージショーなど文化交流を実施。
- ④ 「アンデルセン公園きりがみコンクール」を開催。平成29年度は、第8回・第9回の表彰式をオーデンセ市から来賓を迎えて開催したほか、オーデンセ市の子どもたちが制作した切り紙作品とコンクール作品の相互展示など芸術文化交流を実施。
- ⑤ アンデルセンスタジオ「しっかり者のすずの兵隊」オープン式典には、オーデンセ市博物館連合（子ども文化センター）より、来賓を迎えて芸術文化交流を実施。

2 船橋市アンデルセン公園運営事業（子ども美術館）

(1) アトリエ等運営事業

利用状況

内 容	利用者数	備 考
アトリエプログラム運営事業	90,047 人	クラフトゾーン、パフォーマンスゾーンの各アトリエ創作活動プログラム
アンデルセンスタジオ運営事業	3,525 人	プログラム名「親指姫」「しっかり者のすずの兵隊」等

(2) 童話館運営事業

利用状況（無料体験）

内 容	利用者数
とくべつおはなし会	306 人
おはなし会	941 人
折り紙・ぬり絵	29,673 人
おりがみ大作戦 ・ボランティアの折り紙 講師による折り紙教室	316 人

(3) 子ども美術館の運営事業・利用促進事業

実施イベント

No	イベント名	開催月
1	第8回アンデルセン公園きりがみ展	4月～5月
2	藍アイクラブ・コットンクラブ・さつまいも団	4月～11月
3	ヤッサン一座の紙芝居	5月
4	日本・デンマーク外交関係樹立 150 周年記念「デンマークフェスティバル（デンマーク大使館）」出展	5月
5	企画展1「モンゴル×日本 3,017km 風がたえるものがたり」 ガンバートル&ボロルマー、土屋さやか	5月～6月
6	企画展2「超高解像度人間大昆虫写真【life-size】」 橋本典久	6月～7月
7	サマーアトリエ～夏・体験！自由研究！！	8月
8	平成29年度小・中・特別支援学校 夢・アート展	8月
9	展示「コトノハの森からやってきた！夏休みの本の虫」	8月
10	企画展3 日本・デンマーク外交関係樹立 150 周年記念 「一枚の紙からはじまる切り紙と音の物語」 トーブン・ヤールストルム・クラウセン、ロバート・ コール・リジィ	9月～10月
11	特別企画展 日本・デンマーク外交関係樹立 150 周年 記念「ラスムス クルンプ×ねぶた 日本・デンマーク 友好のかたち」	10月～11月
12	自然と遊ぼう「くんせいキッチン」	11月
13	みんなでうたおう！ハッピー☆クリスマス	12月

14	日本・デンマーク外交関係樹立 150 周年記念「第 9 回 アンデルセン公園きりがみ展」	12 月～2 月
15	お正月イベント（音の福袋・新春のおもてなし・達人と遊ぼう）	1 月
16	大人のアトリエ	1 月～2 月
17	企画展 4 「くるくるわくわく歯車遊園地」 つちやあゆみ	2 月～3 月
18	アンデルセン公園の草木で染める	3 月

3 ふなばし三番瀬海浜公園運営事業

(1) 潮干狩事業

- ① 施設の内容 潮干狩場面積 142,016 m²
 ② 開催期間 平成 29 年 4 月 19 日～平成 29 年 6 月 11 日
 (42 日開催)

③ 利用状況

有料入場者数 72,193 人

無料入場者数 3,212 人

※入場者総数（有料入場者数＋無料入場者数）：75,405 人

有料入場者内訳

区 分	有料入場者数	比 率
大人（中学生以上）	49,143 人	68.1%
子供（4 歳以上）	23,050 人	31.9%
合 計	72,193 人	100.0%

(2) 庭球場運営事業

① 利用状況

区 分	利用日数	利用時間	利用人数
平日	240 日	2,189 時間	4,326 人
土曜・日曜、祝日法 による休日	119 日	4,033 時間	8,976 人
合 計	359 日	6,222 時間	13,302 人

② テニス教室

ク ラ ス 数	受 講 者 数
11 クラス・週 6 日	1,927 人

(3) 野球場運営事業

利用状況

区 分	利用日数	利用時間	利用人数
平日	26日	186時間	2,187人
土曜・日曜、祝日法 による休日	81日	537時間	7,333人
合 計	107日	723時間	9,520人

(4) ふなばし三番瀬海浜公園の運営事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No.	イベント名	開催月・回数	参加者数等
1	野鳥観察会	2回	46人
2	フォトコンテスト	3月	151点
3	ベイパークフェスティバル	3月	150人
4	シーサイドアトリエ	3月	57人

4 ふなばし三番瀬環境学習館運営事業

(1) 展示エリア及びサイエンスラボ運営事業

区 分	一 般	高・大学生	小・中学生	その他	合 計
有料入館者数	8,992人	146人	1,428人	0人	10,566人
無料入館者数	1,710人	74人	9,641人	7,681人	19,106人
総入館者数	10,702人	220人	11,069人	7,681人	29,672人

※その他内訳 未就学4,436人 障がい者（介護人を含む）1,785人
研修・視察等1,460人

(2) キッチンスタジオ運営事業

① 地元の魚介類、野菜を利用した「地産地消」料理教室や食育ワークショップを開催

② 利用者数 264人

(3) オリジナル企画展運営事業

① 多目的ホールを活用したイベントを開催

② 利用者数 10,223人

(4) ワークショップ運営事業

① 三番瀬の貝殻等を活用した工作教室や生きもの観察会などを開催

② 利用者数 5,353人

(5) ふなばし三番瀬環境学習館の運営事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No	イベント名	開催月・回数
1	特別展（夏）「大東京湾展～生物多様性のめぐみ～」	7月～8月
2	企画展（秋）「～これなーんだ～三番瀬ビーチコーミング展」	11月～2月
3	企画展（春）「～ダンボールで遊ぼう～なりきり三番瀬展」	3月～4月
4	天体観望会	4回
5	サイエンスカフェ	3回

5 船橋市からの受託事業

(1) 公園等管理事業（公園管理センター）

① 船橋市から委託を受ける都市公園等の管理事業（43か所）

分類	公園等名称
地区公園(1か所)	若松公園
近隣公園(11か所)	小室公園、高才川緑地公園、坪井近隣公園、夏見台近隣公園、御滝公園、高根木戸近隣公園、北習志野近隣公園、薬円台公園、田喜野井公園、西船近隣公園、大穴近隣公園
街区公園(19か所)	小室北公園、小室南公園、小室西公園、豊富町公園、鈴身町つつじ公園、緑台中央公園、高根台さくら公園、高根木戸第3号公園、高根木戸第4号公園、北習志野第7号公園、北習志野第8号公園、宮本台公園、宮本台北公園、宮本南公園、池の端公園、天沼弁天池公園、勝間田公園、海神町2丁目公園、本郷公園
緑地(3か所)	小室緑地、東船橋花輪緑地、高瀬町緑地
体育施設(8か所)	法典公園、豊富運動広場、高瀬町運動広場、若松公園体育施設、高根木戸近隣公園庭球場、北習志野近隣公園庭球場、行田運動広場、高瀬下水処理場上部運動広場
その他（1か所）	小室調節池

② 市民協働による花壇管理事業

- ・実施公園 i 坪井近隣公園 ii 天沼弁天池公園

③ 船橋市主催イベントにおける講習会事業

- ・実施公園 天沼弁天池公園「花と緑のジャンボ市」 4月・10月

- ④ 腐葉土用落ち葉の配布事業
 ・実施公園 小室公園

(2) 人工海浜管理事業（ふなばし三番瀬海浜公園地先）

- ① 監視業務
 ・監視範囲 406,000㎡ (350m×1,160m)
- ② 清掃業務
 ・清掃範囲 58,950㎡ (50m×600m) 30回
 (25m×560m) 14回
 (65m×230m) 14回
- ③ 整地業務
 ・整地範囲 44,000㎡ (50m×495m) 2回
 (50m×105m) 1回
 (25m×560m) 1回
- ④ 総合管理業務
 ・管理時間 2,872時間 (359日×8時間)

II 収益事業等

当協会の公益目的事業の推進に資するため、公園等における駐車場の管理運営、売店等の管理運営、遊戯施設の管理運営を行い、利用者の利便を図る事業。

1 駐車場施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

- ① 収容台数 1,100台
 ② 利用状況

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む）	2,020台
普通自動車	195,703台
合 計	197,723台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

- ① 収容台数 408台（第一駐車場）
 ② 利用状況

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む）	348台
普通自動車	46,166台
合 計	46,514台

2 売店等施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	11 店舗	飲食 9 店舗 物販 2 店舗
臨時売店	7 店舗	飲食 7 店舗
食堂	1 店舗	レストラン
自動販売機	41 台	飲料 39 台 食品 2 台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	5 店舗	飲食 4 店舗 物販 1 店舗
臨時売店	5 店舗	飲食 2 店舗 物販 1 店舗 飲食物販共 2 店舗
食堂	1 店舗	レストラン
バーベキュー場	1 店舗	114 区画
自動販売機	10 台	飲料 9 台 食品 1 台

※バーベキュー場利用者：27,421人

(楽ちんエリア15,422人・もちこみエリア11,999人)

3 遊戯施設運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

① 直営事業

利用状況

区 分	利用者数等
ポニー乗馬運営事業	37,891 人
パターゴルフ広場運営事業	14,966 人
貸しボート運営事業	21,117 回
ドッグラン運営事業	16,647 頭
ベビーカー運営事業	4,191 回
ロッカー運営事業	2,179 回

② 委託事業

利用状況

区 分	利用者数等
ミニカー運営事業	64,493 回

変形自転車運営事業	51,450 回
ミニ鉄道運営事業	104,075 人
フアフア運営事業	21,275 回
ジャンボアンパンマン運営事業	5,797 人
サファリペット運営事業	2,162 人

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

① 直営事業

利用状況

区 分	利用回数
ロッカー運営事業 (テニスクラブハウス)	27 回

② 委託事業

利用状況

区 分	利用回数
ロッカー運営事業 (園内中央通路)	2,804 回

III 施設の修繕等

1 船橋市アンデルセン公園

- ・アスレチック修繕業務
- ・風車横軸修繕業務
- ・花の城ゾーン遊具設置業務
- ・ミニチュアハウス（オーデンセの町並み）修繕業務
- ・ワンパク城大すべり台修繕業務
- ・子ども美術館中水ポンプ及び給水ユニット修繕業務
- ・アンコウクレーンブームガントリー修繕
- ・子ども美術館地下1階スタジオ周辺整備業務

2 ふなばし三番瀬海浜公園

- ・レストラン給排水及び電気配線等修繕業務
- ・テニスクラブハウス女子シャワー修繕業務
- ・テニスクラブハウス屋根修繕業務
- ・ゴミ置場撤去復旧業務

<附属明細書の作成について>

平成29年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている事業報告の内容を補足すべき重要な事項が存在しないため附属明細書は作成しない。